

平成26年度 第2回琉球大学動物実験委員会議事要旨

1. 日 時 平成26年7月15日(火) 9:00～9:30
2. 場 所 第二会議室(大学本部棟2階)
3. 出席者 上田委員(医学部)、池田委員(理学部)、新川委員(熱帯生物圏研究センター)、伊村委員(農学部)、姜委員(工学部)、城田委員(財務部)、大濱委員(総合企画戦略部)、光武委員(施設運営部)
4. 陪席者 岩本研究協力係主任、砂川再雇用職員

5. 議 事

審議に先立ち、本日は委員長が出張のため、副委員長が、代わりに議事を進めることが報告された。また、平成26年度第1回動物実験委員会の議事要旨について説明があり、了承された。

— 審議事項 —

(1) 動物実験計画書の審査について(5851～5870)(20件)

20件の動物実験計画書の申請があり、審査の結果、各申請について承認「可」又は指摘事項等があった。指摘された実験計画書については、指摘事項の修正等を委員会で確認後、承認することで了承された。

(2) 動物実験計画(変更・追加)承認申請書について(6件)

6件の動物実験計画(変更・追加)承認申請があり、審査の結果、各申請について承認「可」又は指摘事項等があった。指摘された申請書については、指摘事項の修正等を委員会で確認後、承認することで了承された。

6. その他

(1) 不適切な動物実験事例への対応について

当該実験者に対して担当理事による厳重注意が行われたことが報告された。

(2) 動物実験規則における罰則規定について

動物実験規則に罰則規定を設けることについて、他大学等の状況を参考に作成した資料を、次回会議までに検討し、9月の委員会に諮ることとなった。

(3) 動物実験結果(終了)報告書について

副委員長から、動物実験結果(終了)報告書の提出及び年間の飼養保管数の報告を徹底し、自己点検を行い、相互検証プログラムを受けられるよう対応を急ぐ必要があることが説明され、未提出者に対する督促等を徹底してほしい旨の要望があった。